

Title	白井厚教授略歴・著作目録
Sub Title	Chronology and bibliography of the writings of Professor Atsusi Shirai
Author	
Publisher	慶應義塾経済学会
Publication year	1996
Jtitle	三田学会雑誌 (Keio journal of economics). Vol.88, No.4 (1996. 1) ,p.643(141)- 650(148)
Abstract	
Notes	
Genre	Article
URL	https://koara.lib.keio.ac.jp/xoonips/modules/xoonips/detail.php?koara_id=AN00234610-19960101-0141

慶應義塾大学学術情報リポジトリ(KOARA)に掲載されているコンテンツの著作権は、それぞれの著作者、学会または出版社/発行者に帰属し、その権利は著作権法によって保護されています。引用にあたっては、著作権法を遵守してご利用ください。

The copyrights of content available on the Keio Associated Repository of Academic resources (KOARA) belong to the respective authors, academic societies, or publishers/issuers, and these rights are protected by the Japanese Copyright Act. When quoting the content, please follow the Japanese copyright act.

白井 厚教授 略歴・著作目録

1995年12月現在

略 歴

1930. 4. 15. 東京で生まれる
1948. 3. 麻布中学校卒業 4月 慶應義塾大学経済学部予科に入学 49. 4. 同大学経済学部（新制）に進学
1953. 3. 22. 同大学経済学部卒業 4月 同大学大学院経済学研究科修士課程へ
1955. 3. 23. 同課程終了，経済学修士 4月 同研究科博士課程へ
1956. 4. 1. 慶應義塾大学経済学部副手就任 58. 3. 博士課程終了
1959. 4. 1. 経済学部助手に就任 60. 6. 安保闘争に参加
1962. 4. 1. 経済学部専任講師に就任 6. 29. 慶應義塾労働組合副委員長 63. 6. 28. まで
1964. 6. 1. 経済学部助教授に就任 11. 19. 「ウィリアム・ゴドウィン研究」により義塾賞受賞
1967. 9. 30. 経済学博士（慶大）の学位を取得 10. 1. 学生部副部長に就任 68. 12. まで 大学紛争に直面
1970. 4. 慶大大学院経済学研究科の講義・演習を担当し始める
1971. 4. 1. 経済学部教授に就任，大学院経済学研究科委員 現在まで
7. 5. 慶應義塾生活協同組合理事長 73. 9. 29. まで
1972. 4. 1. 中央大学経済学部講師 73. 3. まで
1974. 1. 1. American Council of Learned Societies の visiting research fellow として University of Virginia に留学 75. 1. 1. University of Virginia 訪問研究員 76. 3. まで
1979. 神奈川県婦人問題懇話会委員
1982. 5. 23. 農林中央金庫調査部研究センターの協同組合組織理論研究会委員 89. 7. まで
7. 14. American Council of Learned Societies の短期訪問研究員として University of Virginia に留学 8. 15. 父入院の報により帰国
10. 29. 神奈川県婦人問題協議会副会長 85. まで 83. 6. 27. 同会の第一専門部会長 85. まで
1986. 5. 農林中金研究センターの協同組合基礎理論研究会座長 89. 7. まで
1987. 10. 1. 通信教育部経済学部代表学務委員，学習指導主任，『三色旗』編集長 90. まで
1988. 4. 1. 日本大学経済学部講師 89. 3. まで
7. 22. 日本学術会議経済政策研究連絡委員 90. 3. 31. まで
1989. 10. 1. 生協総合研究所設立され評議員 95. 11. 30. まで
1990. 4. 1. オクスフォード大学の Nissan Institute of Japanese Studies および St. Antony's College の Nissan Visiting Fellow に就任 91. 3. 31. まで
1993. 4. 8. 経済学部に日生協・全労済寄付講座『現代の経済と消費生活－協同組合の視角から－』が開設され，コーディネイター 現在まで
4. 9. 経済学部に「太平洋戦争と慶應義塾」を開講 95. に「太平洋戦争と大学」として現在まで

1995. 6. ロンドン大学Gregory Claeys教授と慶大経済学部で「イギリス社会経済思想史」を講義
1996. 3. 31. 慶應義塾の定年制度により退職

学会・研究会関係

慶應義塾経済学会 (78.4. 副委員長『三田学会雑誌』編集委員長 94.4. 会長 95.3.まで), 社会思想史学会 (89.4. 幹事 91.10. 大会担当常任幹事 95.3.まで), 日本協同組合学会 (83.10. 常任理事 85.11. 『協同組合研究』編集委員長 87.10. 組織・企画担当責任者 89.10.まで 95.10. 監事 現在まで), International Communal Studies Association (88.7. Director 現在まで), 日本18世紀学会 (79.7. 幹事), ロバート・オウエン協会 (76.3. 理事 現在まで), 日本労働者福祉研究協会 (82.8. 理事 現在まで), アメリカ経済思想史研究会 (95.6. 幹事 現在まで), 戦争と学徒の青春を考える会 (94.8. 副会長 現在まで), 国際女性学会 (80. 幹事 86.2.まで), 経済学史学会, イギリス哲学会, アメリカ学会。

著作リスト

著書

『ウィリアム・ゴドウィン研究』未来社, 1964 増補版, 1972。
『オウエン』(世界思想家全書) 牧書店, 1965。
『「空想より科学へ」講義』未来社, 1967。
『社会思想史(古代・中世)』(通信教育部教材), 慶應通信, 1969。
『社会思想史論集』長崎出版, 1978。
(白井堯子と共著)『アメリカ・・・教育・女性・歴史』長崎出版, 1980。
(白井堯子と共著)『女性解放論集・付女性史の文献』慶應通信, 1982 増補版, 1987。
『社会思想史断章』日本経済評論社, 1989。
『協同組合論集』慶應通信, 1991。
(白井堯子と共著)『オクスフォードから』日本経済評論社, 1995。

訳書

ジョージ・ウドコック著『アナキズム』I, 思想篇, 紀伊国屋書店, 1968。
" " II, 運動篇, " 1968。
(白井堯子と共訳) ウィリアム・ゴドウィン著『メアリ・ウルストンクラフトの思い出』未来社, 1970。
ウィリアム・ゴドウィン著『政治的正義(財産論)』陽樹社, 1973。
ロバート・オウエン著「社会にかんする新見解」, 『世界の名著, 続8, オウエン サン・シモン フーリエ』中央公論社, 1975。中公バックス版, 1980。
(監訳) ラーシュ・マルコス著『協同組合とその基本的価値』日本協同組合連絡協議会, 1988。
(中川雄一郎, 杉本貴志, 田崎淑子と共訳) トム・ウッドハウス著『協同の選択ー過去, 現在, そして未来ー』生活ジャーナル, 1994。

監修書

農林中金研究センター編『協同組合論の新地平 もう一つの可能性』日本経済評論社, 1987。
A. F. レイドロー著, 日本協同組合学会訳『西暦2000年における協同組合』日本経済評論社, 1989。

慶應義塾大学経済学部白井研究会著・発行『慶應義塾消費組合史』慶應通信発売, 1990。第2版, 1991。
農林中金研究センター編『協同組合の基本的価値』家の光協会, 1990。
(Chairman of the Editorial Committee) *What Are the Viable Co-operative Models and Contributions for the Future?* Proceedings of the International Co-operative Research Forum, Japan. Produced by Ie-no-Hikari Sogo-shuppan Service Co.,Ltd, 1992。
小松隆二と共同監修『現代の経済と消費生活——協同組合の視角から——』コープ出版, 1994。
『特攻50周年～現代の若者たちへのメッセージ～展示と講演の記録』白井研究会編・発行, 1994。
『現代の経済と消費生活 '95——協同組合の視角から——』コープ出版, 1995。
白井研究会著『太平洋戦争と慶應義塾』慶應通信, 1996。(近刊)

共著・寄稿・座談会参加(書籍)

慶應義塾大学経済学会編『日本における経済学の百年』(慶應義塾創立百年記念)上巻, 日本評論社, 1959。
Burton R. Pollin, *Godwin Criticism, A Synoptic Bibliography*. University of Toronto Press, 1967。
ロバート・オウエン協会編『ロバート・オウエン論集』家の光協会, 1971。
『世界の女性史』6, 青山吉信編『イギリスI, 忍従より自由へ』評論社, 1976。
富士谷あつ子編『女性学入門 女性研究の新しい夜明け』サイマル出版会, 1979。
中国語訳, 中国婦女出版社, 1987。
山陽新聞社編『われわれに未来はあるのか』山陽新聞社出版局, 1982。
社会運動研究センター編『協同組合運動の新しい波』三一書房, 1983。
岩男寿美子・杉山明子編『働く母親の時代 子どもへの影響を考える』(NHKブックス), 日本放送出版協会, 1984。
農林中央金庫調査部研究センター編, 斎藤仁監修『今日に生かす協同思想 危機克服への提言』家の光協会, 1984。
ロバート・オウエン協会編『ロバート・オウエンと協同組合運動』家の光協会, 1986。
農林中央金庫調査部研究センター編, 斎藤仁監修『21世紀に生きる協同組合』家の光協会, 1986。
静岡女子大学婦人教育推進委員会編『これからの婦人——21世紀への指標——』酒井書店, 1987。
伊東勇夫監修『現代に生かす協同のことば』家の光協会, 1988。
社会思想史の窓刊行会編集・発行『社会思想史の窓』集成第2巻, 1988。
生活ジャーナル編集部編『ひろがる協同の息吹』(季刊 協同組合事業 4), 生活ジャーナル, 1988。
麻布学園234会編集委員会編『オレたち終戦派』麻布学園234会事務局, 1990。
協同組合労働研究会編『コープ・ワーカーズ考』労働旬報社, 1991。
農林中金総合研究所編, 白石正彦監修『協同組合の国際化と地域化 21世紀の協同組合像を展望する』筑波書房, 1992。
Chushichi Tsuzuki, ed., *Robert Owen and the World of Co-operation*, published by Robert Owen Association of Japan, produced by University of Tokyo Press, distributed by Hokusensha, 1992。
<Wonder X Series 4> 『共産主義とは何なのか 20世紀の妖怪の正体』角川書店, 1995。

事典寄稿

『社会科学大事典』鹿島出版, 1968。
『世界文化大百科事典《ジュピター》』世界文化社, 1971。

『万有百科大事典』 小学館, 1973。

『経済辞典』(編集委員) 講談社, 1980。「講談社学術文庫」版, 1980。

田村秀夫・田中浩編『社会思想事典』(大項目ー「アナキズム」), 中央大学出版部, 1982。

『日本大百科全書』 小学館, 1985, 1986, 1987, 1988。

『新版協同組合事典』(大項目ー「協同組合思想の起源」「協同組合思想の発展と分化」「協同組合運動の展開と分化」), 家の光協会, 1986。

大学教育社編『現代政治学事典』 プレーン社, 1991。

『哲学・思想事典』 岩波書店, 1996。(近刊)

その他(報告書, 資料, 記録, 私家版など)

編著『慶應義塾労働組合20年史』①, 慶應義塾労働組合, 1979。

編集代表『慶應義塾労働組合20年史』③, 慶應義塾労働組合, 1983。

『ロバート・オウエンの日本に及ぼした影響』(協同組合懇話会資料, 第九集), 1983。

『Robert Owenと自主管理』(協同組合組織理論研究会[第4回]の記録), 農林中央金庫調査部研究センター, 1983。

山本真理子と編集『国際女性学会第2回東京会議報告書 女性と仕事: 女が働くとき, 社会はどう変わるか』 国際女性学会, 1984。

編著, 神奈川県婦人問題協議会第一専門部会報告書『新しい男女共同社会を求めて』 神奈川県県民部婦人企画室, 1985。

『協同組合思想と功利主義』(協同組合基礎理論研究シリーズ), 農林中金研究センター, 1986。

白井厚, 小玉美意子, 福富護, 武見李子, 藤原敬子『女性の生涯学習に関する調査研究』(国際女性学会生涯学習研究班), 1986。

編著『慶應義塾労働組合20年史 資料編』 慶應義塾労働組合, 1987。

白井厚, 桜井誠, 勝部欣一『ストックホルムにおけるICA大会』(協同組合懇話会資料, 第23集), 1989。

『慶應義塾労働組合 1962-63』(私家版), 1989。

渡辺美津子と編集『慶應義塾労働組合三田支部 1977-1978』(私家版), 1989。

『第29回ICA大会の報告と協同組合の基本的価値』(協同組合基礎理論研究シリーズ), 農林中金研究センター, 1989。

伊東勇夫, 今井義夫, 三輪昌男と共筆『海外協同組合基本問題研究会報告書』, 日本協同組合連絡協議会, 1989。

『「レイドロー報告」と「マルコス報告」ー連続性と非連続性ー』(協同組合基礎理論研究シリーズ), 農林中金総合研究所, 1990。

村松泰子, 藤原千賀, 猪飼美恵子, 影山礼子, 清原滋子, 前田田鶴子, 中山庸子, 白井厚『女子学生の専攻分野に関する研究ー理系・文系学生の比較調査・事例研究ー』 女性と教育研究会, 1995。

芝原靖典, 加倉井弘, 小山邦武, 白井厚『変貌する地域社会と協同組合の役割』(“2000年の地域社会とJAの役割”にかかわる第1回シンポジウム報告書), 農協共済総合研究所, 1995。

論文(エッセイ, 新刊紹介, 書誌, 座談会記録などを除く)

1955年 ウィリアム・ゴドウィン——功利主義, 財産思想史上における一断章——, (修士学位論文)。

1957年 (書評) 堀経夫『イギリス社会思想史概説』, 水田洋『社会思想小史』『社会思想史の旅ーイギ

- リス』、『三田学会雑誌』50巻4号。
 (資料) W.ゴドウィン「政治的正義」——初版と三版との差異について——、『三田学会雑誌』50巻5号。
 十八世紀英仏社会思想の発展とウィリアム・ゴドウィン、『三田学会雑誌』50巻8号。
 1958年 W.トムソンの分配論——資本主義批判史の展開に寄せて——、『三田学会雑誌』51巻2号。
 (書評) Jean Marchal, *Le Marxisme comme conception générale de l'Homme et du Monde*, dans '*Deux Essais sur le Marxisme*', 『三田学会雑誌』51巻3号。
 (野地洋行と共筆) トマス・ホジスキンの「労働擁護論」——その自然法思想と経済学について——、『三田学会雑誌』51巻9号。
 1959年 (書評) 坂田吉雄編『明治前半期のナショナリズム』、『三田学会雑誌』52巻2号。
 (書評) 石上良平『英国社会思想史研究』、『三田学会雑誌』52巻3号。
 現代ナショナリズム理論の課題——“民族”の歴史的展開とその担い手について——、『三田学会雑誌』52巻4号。
 (資料) A.グラントの中間階級論、『三田学会雑誌』52巻5号。
 (書評) Dr. Hans Würigler, *Malthus als Kritiker der Klassik. Ein Beitrag zur Geschichte der klassischen Wirtschaftstheorie*, Winterthur, 1967. 『三田学会雑誌』52巻9号。
 (資料) ウィリアム・ゴドウィン研究文献(一), 『三田学会雑誌』52巻10号。
 (資料) Roger Garaudy, *Humanisme Marxisme, cinq essais polémiques*, 1957. 『三田学会雑誌』52巻11号。
 1960年 (資料) ウィリアム・ゴドウィン研究文献(二), 『三田学会雑誌』53巻1号。
 (学界展望) 最近における《自由》の研究をめぐって、『三田学会雑誌』53巻3号。
 (資料) ウィリアム・ゴドウィン研究文献(三), 『三田学会雑誌』53巻6号。
 (書評) 山田孝雄『ベンサム功利説の研究』、『三田学会雑誌』53巻9号。
 (資料) ウィリアム・ゴドウィン研究文献(四)——人口論争をめぐって——, 『三田学会雑誌』53巻12号。
 1961年 (書評) W.スターク『経済学の哲学的基礎』, 『三田学会雑誌』54巻3号。
 (書評) 田中惣五郎『日本ファシズム史』, 『三田学会雑誌』54巻4号。
 ウィリアム・ゴドウィンの生涯と思想——特に *The Enquirer* を中心に——, 『経済学年報』4。
 (書評) 小松春雄『イギリス保守主義史研究——エドマンド・バークの思想と行動——』, 『三田学会雑誌』54巻10号。
 1962年 アダム・スミスとエドマンド・バーク——その社会観と経済思想をめぐって——(一), 『三田学会雑誌』55巻3号。
 (書評) 永井義雄『イギリス急進主義の研究——空想的社会主義の成立——』, 『三田学会雑誌』55巻10号。
 アダム・スミスとエドマンド・バーク——その社会観と経済思想をめぐって——(二), 『三田学会雑誌』55巻12号。
 1964年 (研究ノート) ロバート・オウエン関係文献と研究の動向, 『三田学会雑誌』57巻9号。
 1965年 ロバート・オウエンとウィリアム・ゴドウィン(上), 『三田学会雑誌』58巻1号。
 ロバート・オウエンとウィリアム・ゴドウィン(中), 『三田学会雑誌』58巻2号。
 アダム・スミスとエドマンド・バーク——その社会観と経済思想をめぐって——(三),

- 『三田学会雑誌』58巻9号。
 (資料) 最近のゴドウィン研究文献——特に *Godwin's Letters of Verax* by B. R. Pollin につ
 いて——, 『三田学会雑誌』58巻10号。
 On William Godwin, *Keio Economic Studies*, vol.3.
 1966年 日本におけるゴドウィン研究史, 『三田学会雑誌』59巻3号。
 日本におけるゴドウィン研究史(続), 『三田学会雑誌』59巻6号。
 ロバート・オウエンとウィリアム・ゴドウィン(下), 『三田学会雑誌』59巻12号。
 (書評) 飯田鼎『マルクス主義における革命と改良』, 『慶應義塾新聞』7月1日。
 1967年 日本におけるゴドウィン研究史(続), 『三田学会雑誌』60巻8号。
 アナキズムとマルクス主義 『三田新聞』11月22日(創刊50周年記念号)。
 1968年 (書評) Burton R. Pollin, *Godwin Criticism, A Synoptic Bibliography*. University of Toronto
 Press, 1967. Computer Programming Directed by Dr. George W. Logemann.
 『三田学会雑誌』61巻10号。
 (書評) 田村秀夫『イギリス・ユートピアの原型——トマス・モアとウィンスタンリー——』,
 『三田学会雑誌』61巻11号。
 1969年 女性解放思想史上におけるメアリ・ウルストンクラフト, 『三田学会雑誌』62巻7号。
 ユートピアと社会主義 社会主義思想史におけるユートピア, 『伝統と現代』12月号。
 1970年 The Impact on Japan of William Godwin's Idea.
The American Journal of Economics and Sociology, vol.29, No.1.
 メアリ・ウルストンクラフトの伝記について, 『三田学会雑誌』63巻5号。
 William Godwin and Robert Owen. *Keio Economic Studies*, vol.7, No.1.
 (書評) 『われらの内なる反国家』, 『エコノミスト』12月15日。
 1971年 アナキズムの系譜と復権, 『評点』5月号。
 女性解放の先駆者たち——フランス革命とメアリ・ウルストンクラフト——,
 『思想の科学』7月号。
 (研究ノート)「政治的正義」の成立過程, 『三田学会雑誌』64巻6号。
 アメリカにおけるオウエンとオウエン主義者たち——オウエン生誕200年に寄せて——,
 『三田学会雑誌』64巻9号。
 1972年 (書評) エリアス・カネッティ『群衆と権力』上下, 『エコノミスト』2月1日。
 (書評) M. L. ベルネリ『ユートピアの思想史』, 『エコノミスト』8月8日。
 ロバート・オウエンと現代——生誕200年記念を中心に——, 『季刊社会思想』2巻2号。
 1974年 (資料) トマス・ジェファソンの新しい解釈——Fawn M. Brodie, *Thomas Jefferson, An
 Intimate History*, 1974 をめぐって——, 『三田学会雑誌』67巻11号。
 1975年 (資料) ニュー・ハーモニイの現状, 『三田学会雑誌』68巻5号。
 1976年 (書評) 野尻武敏編著『現代の経済体制思想』, 『エコノミスト』6月15日。
 (資料) アメリカにおける共同体, 『三田学会雑誌』69巻7号。
 トマス・ジェファソンの経済思想(1), 『三田学会雑誌』69巻8号。
 1977年 Thomas Jefferson and Japan, *Freedom Record*, No.1.
 (資料) アメリカにおける共同体(続), 『三田学会雑誌』70巻3号。
 1978年 ジェファソンとフランス重農主義——トマス・ジェファソンの経済思想(2),
 『三田学会雑誌』71巻5号。

- 1979年 現代と協同思想——協同組合運動に望む——, 『協同組合経営研究月報』2月号。
協同組合思想をどう発展させるか——利益社会から協同社会へ——,
『生協運動』323号。
協同組合と自主管理の思想, 『協同組合経営研究月報』8月号。
協同体論と協同組合運動, 『労働者福祉研究』15号。
私にとってのベーベル, 明るい未来を約束する希望の星, 『女子教育もんだい』秋号。
(書評) プノワット・グルー『最後の植民地』, 『フェミニスト』14号。
- 1980年 80年代の女性論 女性にとって試練と跳躍の時代, 『政経人』27巻1号。
21世紀の協同組合のために——レイドロウ提案を読んで, 『協同組合経営研究月報』3月号。
「子に描く人間像」——日米の比較——, 『女性教養』494号。
社会主義揺籃の地・アメリカ, 『アメリカ研究』14号。
協同思想の源流と生協運動, 『社会運動』3号。
(書評) 哲学者による新しいゴドウィン評価 Don Locke, *A Fantasy of Reason: The Life and Thought of William Godwin*. 『英語青年』8月号。
(研究展望) 生誕200年以後のオウエン研究, 『社会思想史研究』4号。
21世紀の協同組合のために(続)——レイドロウ氏稿「討議資料」を読んで——,
『協同組合経営研究月報』11月号。
- 1981年 アナキズムと現代 人間の自由と協同体を展望する思想, 上下, 『社会運動』16, 17号。
フェミニズムの歴史と女性学, 『思想の科学』7月号。
中国語訳, 『国外社会科学』, 1982。
(学界展望) アメリカ経済思想史 I 南北戦争まで, 『経済学史学会年報』19号。
- 1982年 高橋誠一郎文庫について, 『経済学史学会年報』20号。
トマス・ジェファスンとアルプマール郡, 『三田学会雑誌』75巻3号。
- 1983年 Frankenstein と robot, 『英語青年』1月号。
トマス・ジェファスンとアダム・スミス, 『三田学会雑誌』75巻特別号。
鶴を戻そう——協同組合運動の新しい波——, 『日本労働者福祉研究協会報』84号。
女性と高等教育, 『静岡女子大学婦人教育研究報告』第4報。
- 1984年 「アメリカ独立宣言」の邦訳について(1), 田中義一, 原田譲治と共筆,
『三田学会雑誌』77巻3号。
「アメリカ独立宣言」の邦訳について(2), 田中義一, 原田譲治と共筆,
『三田学会雑誌』77巻4号。
ニュー・ハーモニーにおける歴史的協同体学会から, 『社会思想史研究』8号。
- 1985年 「アメリカ独立宣言」の邦訳について(3), 田中義一, 原田譲治と共筆,
『三田学会雑誌』77巻6号。
The Impact of Owenism on Japan. *Communal Studies*, vol. 5.
「アメリカ独立宣言」の邦訳について(4), 田中義一, 原田譲治と共筆,
『三田学会雑誌』78巻3号。
(書評) 中川雄一郎『イギリス協同組合思想研究』, 『協同組合研究』5巻1号。
- 1986年 協同組合思想と功利主義, 『生活協同組合研究』3月号。
韓国語訳 『研究資料』, 1988, 韓国農協大学農協発展研究所発行。
「アメリカ独立宣言」の邦訳について(5), 田中義一, 原田譲治と共筆,

- 1987年 ベン（ペイン）は剣（権威）よりも強し トマス・ペインと市民社会の思想,
 事典類に現れたロバート・オウエン,
 (書評) A. Owen Aldridge : Thomas Paine's American Ideology.
 『三田学会雑誌』79巻1号。
 『月刊 自治研』1月号。
 『社会思想史の窓』35/36号。
- 1989年 協同組合の将来像——二一世紀に向けて,
 協同組合の基本的価値,
 協同組合社会の展望,
 (書評) 今井義夫『協同組合と社会主義』,
 「マルコス報告」の翻訳題名について—藤沢論文の批判に答える,
 『日本18世紀学会年報』2号。
 『農業協同組合』1月号。
 『生協運営資料』126号。
 『地域政策セミナー』2号。
 『社会思想史研究』13号。
 『協同組合経営研究月報』11月号。
- 1990年 「マルコス報告」の特徴と問題点 ICA東京大会の討議のために,
 『JCCU ICA大会シリーズ』1号。
 『西暦2000年における協同組合』[レイドロー報告]の改訳新版について,
 『協同組合研究』9巻2号。
- 1991年 ニュー・ラナーク再訪記, (白井堯子と共筆), 『ロバート・オウエン協会年報』XV。
 オクスフォード大学と英国文化, 『Ergo』11号。
- 1992年 (研究ノート) 協同組合の基本的価値と原則改定問題——「レイドロー報告」と「マルコス報
 告」をめぐって——,
 労働者福祉事業における効率性と民主運営,
 Nationalism and Feminism in Yukichi Fukuzawa, the Most Influential Leader of Enlighten-
 ment in Modern Japan. *History of European Ideas*, vol.15, No.4-6.
 『三田学会雑誌』85巻1号。
 『労働者福祉研究』34号。
- 1993年 アメリカ植民地の独立革命——英仏の狭間で——,
 (書評) A.ハミルトン, J.ジェイ, J.マディソン『ザ・フェデラリスト』(斎藤真, 武則忠見
 訳), 『中央大学社会科学研究所 研究報告』12号。
 共同研究「太平洋戦争と慶應義塾」をめぐって,
 レイドロー, マルコス, ベーク報告と福祉の思想,
 『近代日本研究』9巻。
 『労働者福祉研究』36号。
- 1994年 ロバート・オウエンのユートウピア序曲——ニュー・ラナークの施設・歴史と現状,
 (書評) 永井義雄『ロバート・オウエンと近代社会主義』,
 大学——風にそよぐ葦の歴史,
 『経済学論纂』34巻5・6号。
 『イギリス哲学研究』17号。
 『わだつみのこえ』90号。
- 1995年 アナキズムの歴史的射程,
 慶應義塾大学における社会思想研究と太平洋戦争,
 『カオスとロゴス』1号。
 『社会思想史研究』19号。